



来週の時間割です。

	5日(月)	6日(火)	7日(水)	8日(木)	9日(金)
行事	振	ドリルタイム	体育集会	読書タイム	児童集会
1時間目		国語	総合	書写	国語
2時間目	替	算数	社会	図工	総合
3時間目		学活	音楽	算数	算数
4時間目	休	道徳	家庭科	総合	理科
5時間目		総合(英語)	理科	図工	社会
6時間目	業	体育	×	体育	委員会
バス		15:45	15:00一斉	15:45	16:20
	日	16:30		16:30	
連絡			なかよし給食	北澤不在 (1日健診のため)	

※5日(月)は、振替休業日です。

※7日(水)は、なかよし班給食です。敷きものを忘れないようにしましょう。
バス乗車の下校指導があるため、15:00一斉となります。

※8日(木)は、一日健診のため北澤不在となります。健康チェックをします。

子ども達の作文から パート2

○練習の時は、いつも台本を持ってやっていたけど、休み時間や放課後にも練習したりした。でもなかなか覚えられなかった。家では、部屋にいるとき、トイレでも練習した。おふろに入っている時も、ねる前も練習していたら、たぶん大丈夫だと思った。学校の練習では、見ないでやってみるとまあまあよかった。
~もとき

○今日は、小学校生活最後の学習発表会。今年はぜんぜんきんちょうしていなかった。みんなは、真剣モードでがんばっていた。この最高の学習発表会は、きっと心に残る学習発表会だと思った。
~かな



○ぼくは学習発表会の前からゆうたろう君と話していた。

「どーせおらだち、下だし。」

それは、六年生の毎年の名物、組体操だ。ぼくとゆうたろう君は背が高いので、一番下だと分かっていた。けれど先生が、

「今年の発表は劇です。」

と言ったしゅん間に、(やったー。)と思った。

~つぎ

○どうやって動けばいいのかさぐく迷った。セリフの次に大変だったのは動き。理由は、大きく見せないと何をしているかが分からないからだ。はずかしさもあり、動きを大きくやりしっかりしゃべる。そこが大変だった。先生に何回も注意されて、どうやればいいのか分からなかったところが、だんだん分かってきた。
~かずや

○周りを見ると、全然きんちょうしていないように見える。

(きっと心はみんなガクガクなんだろうな。)

私にはみんなの心はお見通し・・・のような感じがする。かといって、一番本番をおそれているのは私だった。本番が始まる前に、アナウンスの台本を忘れてしまうほどだったから。
~しほ

○劇はひそかなハプニングはあったが、順調に進みよいよ最後の話。本当に自分のセリフは合っていたか? だれかのセリフをとばしてないか? 演技は十分だったか? などと不安をいだきつつも、

「ありがとうございました。」

多分、無事に劇は終わった。

~ゆうたろう

○このお話に出会えてよかったと思う。理由は、みんな一つにまとまらないとできない劇だからだ。しかし、一つにまとまったから、この劇ができたんだと思う。この劇に私はなんとなく感謝した。
~みさ

○幕が開くと鳥肌がたっていた。それほどきんちょうしていたのだ。

「はくぞ・・・はくぞはくぞ〜オェ〜。」

うまく言えたけど、このときはきんちょうして本当にはきそうだった。

学習発表会を終えて分かったことは、六年生後半になってもはきそうになるほどきんちょうすることがあるということ。あともう一つ。それはどれだけ長い台本でも、努力して覚えようと思えば覚えることができるということだ。
~ゆうひ

○学習発表会が終わったら、次は卒業式だけ。卒業は三月。あと約五ヶ月で卒業。今になって、(卒業まで長いなあ。)と思っています。
~ゆうた

